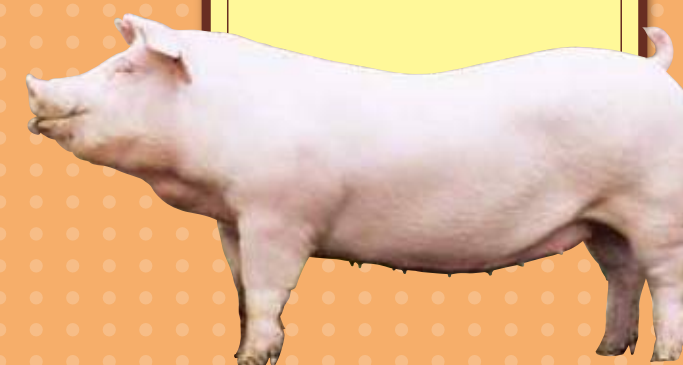


年間
30頭

優良種豚
サーティ



種豚サーティ

サーティは多産タイプの欧州系と
発育能力の高い北米系を掛け合わせ
育種改良を行った高能力種豚です。
その高い繁殖能力を活かして、
年間離乳頭数30頭以上を目指しています。
東北大学・動物遺伝育種学教室の協力により、
遺伝的な分析から育種に取り組み、
繁殖性、抗病性(呼吸器疾患)に富み、
バランスの優れた非常に飼いやすい種豚です。

特長

- 1 経済性の高い多産系
- 2 繁殖性が高く、産子数が多い
- 3 事故の発生が少ない柔軟な肢蹄
- 4 抗病性に優れた深みのある体躯
- 5 離乳子豚の健康的で高い発育力
- 6 飼料要求率改善を目指す
- 7 高い泌乳能力と明瞭な乳器
- 8 強健性に富み、長い耐用年数
- 9 徹底した肉質へのこだわり

種豚サーティ

[導入時の管理注意点]

1. 移動ストレスの緩和

- ① 導入前に給与していた飼料よりも1つ前のステージの飼料を2週間給与して下さい。
- ② 新鮮な水が十分飲めるようにして下さい。
- ③ 導入後の群飼で闘争が激しい場合は鎮静剤を注射して下さい。
- ④ 導入豚房には十分な敷料を入れて下さい。
- ⑤ 1豚房を5頭以下の群飼で、1.5㎡/頭の広さで飼育して下さい。

2. 馴致

- ① できれば農場から隔離された導入豚舎を用意して下さい。
- ② 農場に必要なワクチンを接種して下さい。
- ③ 3ヶ月間は導入豚舎(馴致豚舎)で飼育して下さい。

3. 種付け適期

- ① 初種付けは8カ月齢前後(体重130~140kg)を目安にして下さい。
- ② 初種付け時のボディコンディションは3.0(背脂肪で19~21mm)が目安です。

4. 舎内温度と給餌管理

- ① 導入豚の適温は16~21℃、給餌量は1日1頭当たり2.5kgを目安にして下さい。
- ② 種豚用飼料の給与は、少なくとも初種付け2ヶ月前を目安にして下さい。

生産
農場

豊橋飼料株式会社 種豚センター

〒299-4111 千葉県茂原市萱場1524 TEL 0475-34-2241

株式会社春野コーポレーション 種豚本部

〒437-0612 静岡県浜松市天竜区春野町花島320 TEL 053-986-0556

株式会社春野コーポレーション 育種改良事業部

〒441-1623 愛知県新城市黄柳野993-1 TEL 0536-34-0016



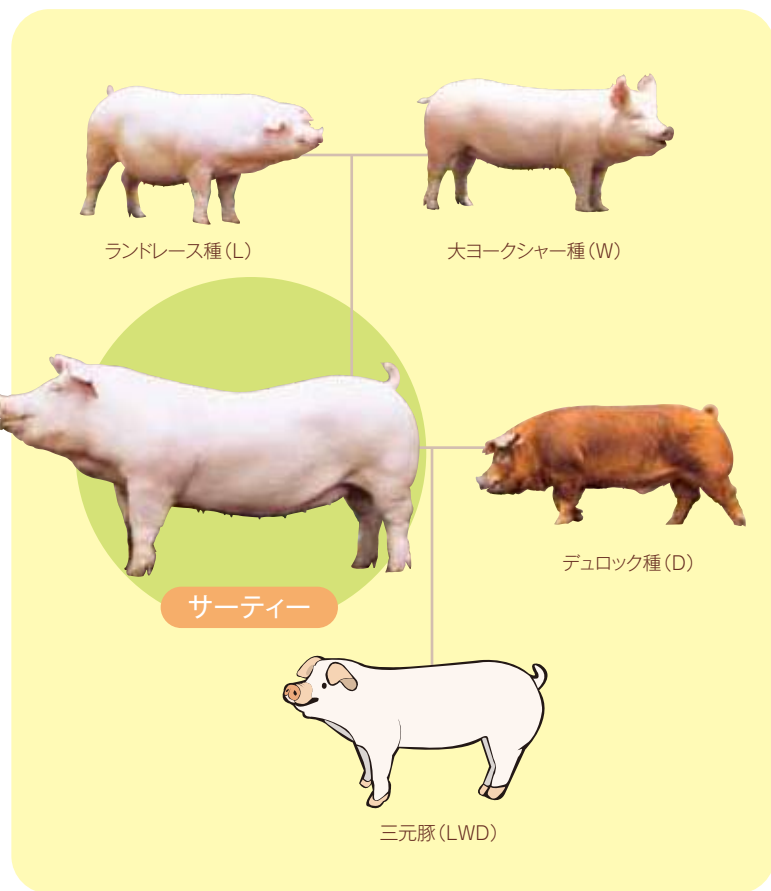
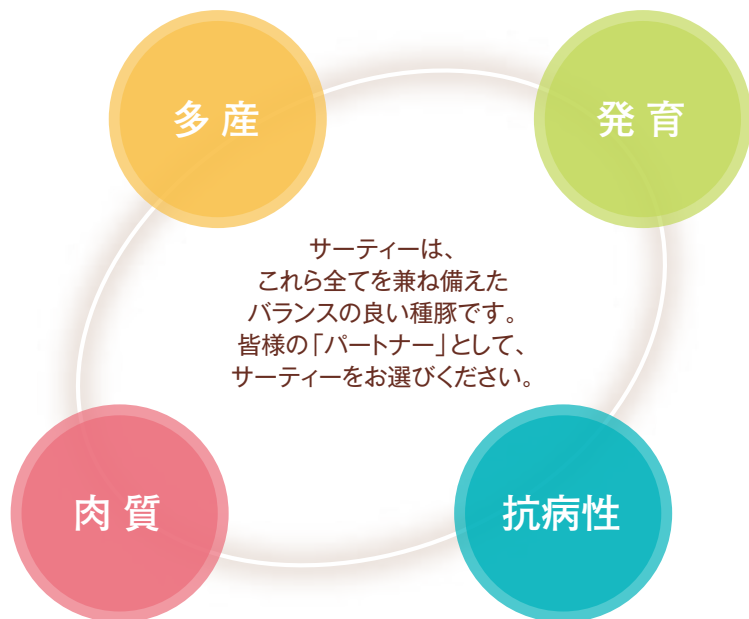
春野コーポレーション

お問合せ

豊橋飼料株式会社

〒441-8074 愛知県豊橋市明海町5番地の9
TEL 0532-23-5060 FAX 0532-23-4690
Web <http://toyohashi-shiryo.co.jp>

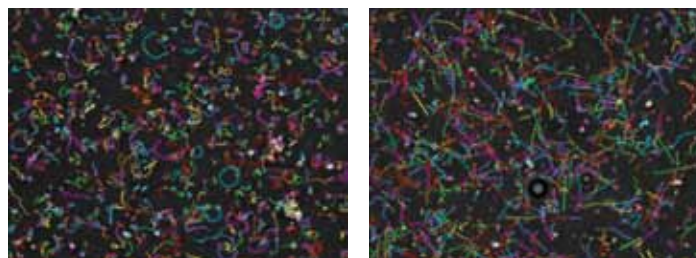
効率的生産の実現



ストロングD液

肉豚用デュロック混合精液
「薄脂タイプ」「厚脂タイプ」のご希望も承っております。

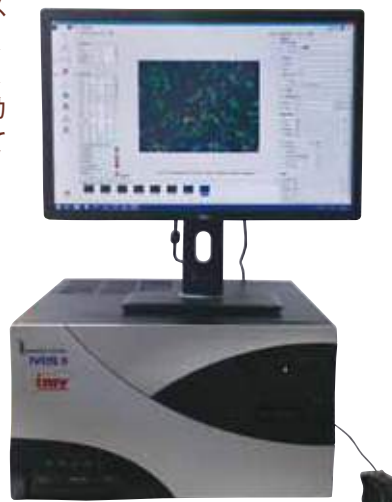
1,500円 (税別) / 本 ※送料梱包費別途



従来タイプの希釈精液の軌跡 ストロングD液の軌跡
直進性の動きをする精子により、受胎率のアップが期待できます。

より確実な検査体制

精子機能はCASAシステムによって濃度分析、運動性分析、形態分析、生死判定分析などを自動解析しており、安心して使用いただけます。



CASAシステム

三元豚の生産で良質で安定した肉質を実現



標準給与量

ステージ	給与量	ポイント
育成種豚	体重80~135kg 2.2~2.6kg	交配時P2点背脂肪厚19mm 交配前1週間は2.6kgに増量
妊娠前期	交配後4週間 2.5kg	離乳後の体重回復をはかる
妊娠中期	2.1kg	過剰な給与に注意
妊娠後期	分娩前30日 3.0kg~	胎児が急速に成長するため 給与量不足に注意
授乳期	分娩当日	0.5~1.5kg
	分娩後2日	2.0~2.5kg
	分娩後3日	2.5~3.0kg
	分娩後4日	3.0~3.5kg
	分娩後5日	3.5~4.0kg
	分娩後6日	4.0~4.5kg
	分娩後7日	4.5~5.0kg
	分娩後8日	5.0~5.5kg
	分娩後9日	5.5~6.0kg
	分娩後10日以降	6.0~8.0kg
離乳期	離乳当日	1.5kg
	離乳後2日	2.0kg
	離乳後3日	2.5kg
	離乳後4日以降	2.5~3.0kg

産次、哺育頭数、ボディコンディションに注意して調節

順調な発情がくるよう栄養不足に注意し、給与量を調節

